

2026 年度農村生態工学研究部会現地研修会 開催案内

1. 趣旨

本研修では、排水路の暗渠化や圃場の大区画化が、農村の生物多様性に及ぼす影響とその対策について議論を深めるため、これらを施工した現場や環境配慮工法を導入している現場の踏査、ならびに関係者に対するヒアリング等を実施します。

2. 現地研修場所

楡俣地区（岐阜県安八郡輪之内町）、福東新田地区（岐阜県安八郡輪之内町）、志津地区（岐阜県海津市南濃町志津地区）

3. 日程

2026 年 7 月 3 日（金）

4. 参加者

- 大学・研究機関の研究者，学生，民間企業（建設コンサルタント）・行政・土地改良区等の技術者など。
- 農業農村工学会非会員の方も参加いただけます。
- 20 名程度（申込先着順）。

5. 行程

- 13：00 JR 岐阜羽島駅南口集合 マイクロバスにて移動（20 分）
- 13：20 暗渠排水路施工圃場見学（30 分） マイクロバスにて移動（10 分）
- 14：00 湛水灌漑地区見学（30 分） マイクロバスにて移動（20 分）
- 14：35 水田魚道・江設置水田，大区画水田見学＋営農組合聞き取り（60 分） マイクロバスにて移動（40 分）
- 16：30 JR 岐阜羽島駅南口着

6. 参加費

無料（JR 岐阜羽島駅集合から現地への移動にかかる交通費は当部会が負担します）。
集合場所までの移動にかかる費用は各自でご負担ください。

7. 申込方法

○参加申込は、下記 URL もしくは二次元コードからお願いします。

URL：<https://forms.gle/xpD7zcdum7QJ6RkK9>

フォーム以外（メールや電話など）での参加申込は取り扱っていません。

○事業用車・自家用車による現地での移動も可能です。

○申込み期限は 6 月 22 日（月）です。希望者多数の場合、期限前に受付を締め切らせていただくことがありますのでご了承ください。

8. その他

暑さ対策は各自でお願いいたします。

9. 問合せ先

岩手県立大学総合政策学部 鈴木正貴 E-mail：s_masaki@iwate-pu.ac.jp

